

第1回訓練アンケートにて 頂いたご意見と葛飾区の考え方

頂いたご意見に対する区の方考え方を以下にお示します。
貴重なご意見をいただきありがとうございました。今後の取組の参考にさせていただきます。

(1) 講義「葛飾区の被害想定と地域協働復興を知ろう」の内容について

ご意見	葛飾区の考え方
1. まち歩きの状況はもう少し説明があっても良かったと思います。また、まち歩きの実施日はいつ頃だったのでしょうか。	<p>説明が不足しており申し訳ございませんでした。</p> <p>まち歩きは9月18日の午前中に事務局とコンサルタント会社の計6名で実施し、区内を東西二手に分かれて点検した結果をまとめて報告させていただきました。</p> <p>今後は説明方法についても工夫してまいります。</p>
2. 区からの働きかけで各町会、自治会が避難所生活に関する情報共有の「連絡会」などは、既に組織化されたものと思ったが、未組織であることがわかったので大至急組織化に向けて検討してほしい。	<p>「被災者生活支援連絡会」は、各町会・自治会が相互に助け合い、長期にわたり被災生活に関する様々な情報を集約し、各種の対策を話し合うとともに、区などの関係機関への要請や連携、地域への情報共有などを行う会議体です。</p> <p>事前に組織するものではなく、発災後の区内の被害状況や地区住民の生活復興への意向に応じて、各町会・自治会長等が地区センターなどを拠点として立ち上げていただくことを想定しております。</p>

(2) グループワーク「復興の手がかりを探そう」の内容について

ご意見	葛飾区の考え方
<p>1. 北野小学校プールの外側のブロック塀ですが、危険個所については改善された事が分かり安心しましたが、学校に通っている子供達の親には説明されたとのことですが、近所の人等にも周知してほしいと思いました。</p>	<p>(教育委員会より回答)</p> <p>ご心配をおかけし申し訳ございませんでした。</p> <p>北野小学校プールの外側のブロック塀につきましては、平成30年7月に補修作業を行いました。今後は、周知方法につきましても工夫してまいります。</p>
<p>2. グループワークも区内柴又地区を想定してあるが、実際に起きた震災・場所の復興情報を参考にしながら、当地区の対策に合わせて会議した方が良策かと思われた。</p>	<p>震災復興まちづくり訓練では、最終的に柴又地区における「震災復興の進め方」を取り纏めることを目標としております。</p> <p>前回の第1回訓練では、まずは柴又地区の現状の課題や資源について、皆様で共有するためのグループワークを実施させていただきました。</p> <p>第2回訓練では、第1回訓練の結果を踏まえ、実際に起きた他地区の震災復興に関する様々な事例や情報を紹介し、柴又地区の復興の進め方についてグループワークを行う予定です。</p>

(3) その他、意見、感想

ご意見	葛飾区の考え方
<p>1. 地区割になっているので、地区外でも近くにある公園などに避難できるように調整できると良いと思います。</p>	<p>(危機管理課より回答)</p> <p>葛飾区地域防災計画上一時集合場所や避難場所については、混乱を避けるために町会ごとに指定されておりますが、他の町会区域に指定されている公園などに避難できないというものではありません。</p> <p>ただし、電話などの連絡手段が使えない場合に備えて、町会やご家族の中で誰がどこに集合するかを予め決めていただければと思います。</p> <p>お近くの一時的集合場所・避難場所等についてはこちらの防災マップも併せてご確認ください。</p> <p>【トップページ >くらし・手続き >安心・安全 >防災・国民保護 >地震にそなえて >葛飾区防災マップ】</p> <p>https://www.city.katsushika.lg.jp/kurashi/1004028/1000063/1004029/1004751/index.html</p>